

妹としての最後の作業

画／尾崎稔 当時 13 歳

妹・尾崎幸子 8 歳。原爆被爆死(行方不明)。

建物疎開のため転宅。婦女子家庭では過酷なものだった。妹とは、7 月末に 2 度目の転宅作業を一緒にやったのが最後になった。

